

インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等について

令和6年10月31日
北九州市保健福祉局保健所保健企画課
担当：正野、河崎
TEL：093-522-5721

第43週（10月21日～10月27日）の学級閉鎖等の報告についてお知らせ致します。

	休校		学年閉鎖		学級閉鎖		計		在籍者数		患者数		欠席者数	
	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計
保育所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
幼稚園	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小学校	0	0	0	0	3	4	3	4	96	128	31	41	30	40
中学校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高等学校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0	0	0	0	3	4	3	4	96	128	31	41	30	40

- * 本報の対象（患者数・欠席者数）は、インフルエンザ様疾患〔38度以上の発熱かつ急性呼吸器症状（鼻汁もしくは鼻閉、咽頭痛、咳のいずれか一つ以上）〕です。
- * 休校・学年閉鎖・学級閉鎖が同一週に同一施設で重複した場合は、休校・学年閉鎖・学級閉鎖の優先順位で1カウントします。

令和6年第43週のインフルエンザの定点あたりの報告数は、1.77と国が流行開始の目安としている1.0を上回ったことから、インフルエンザ流行シーズンに入ったと考えられます。

以下の対策を心がけ、感染予防に努めるよう市民への呼びかけをお願いいたします。

- ①手洗いを日常的に行いましょう。
- ②十分な休養や睡眠をとり、体力や抵抗力を高め、体調管理をしましょう。
- ③咳・くしゃみの際にはティッシュなどで口と鼻を押さえ、顔を他の人に向けないようにしましょう。
- ④症状のある人はマスクを正しく着用し、感染拡大防止に努めましょう。

令和6年第36週（9月2日～9月8日）から、2024/2025シーズン分として集計しています。



素手でおさえる



ティッシュで鼻や口をおさえる



症状のあるときはマスク着用

(施設数)

週ごとの閉鎖施設数の推移（2024/2025シーズン）

(定点報告数)

